



# \* 給食だより \*



仙台市立坪沼小学校  
平成 26年12月19日  
冬休み号

冬休みには楽しい行事がたくさんありますね。そして、年末年始といえば、年越しそばやおせち料理などむかしから伝わる食べ物や食文化があります。日本の伝統的な食文化に接するよい機会です。

お正月は、新しい年を迎えられることに感謝し、その年の豊作や家族の健康を願う行事です。昔の人の知恵と願いが込められた食文化を改めて見直してみましょう！

## 料理に込められた願いを知ろう

### おせち料理

「おせち」とは、季節の変わり目の「<sup>せちにち</sup>節日」ということで、そのときに食べるのが「おせち料理」です。

1月1日のおせち料理は、お正月の間は料理をせず、家族みんなで楽しく過ごせるようにと、料理を作っておくようにしたのが始まりです。それぞれの料理には、新しい年がよい年となるよう、さまざまな願いが込められています。

<sup>たづく</sup>  
田作り・たたきごぼう

田作りは、昔、いわしを田の肥料にしたことから、たたきごぼうは豊作になると飛んでくる黒い鳥にあやかり、どちらも豊作を願って食べられます。



<sup>くろまめ</sup>  
黒豆

黒には魔よけの力があるとされ、「まめ(元氣)で暮らせるように」と願って食べられます。



<sup>こんぶま</sup>  
昆布巻き・くわい・れんこん

昆布巻きは「よろこぶ」、芽が出たくわいは「めでたい」に通じ、れんこんは「先が見通せる」として食べられます。



<sup>かずこ</sup> <sup>やがしら</sup>  
数の子・さといも・八つ頭

数の子、さといも、八つ頭は、どれも卵やいもの数が多いことから、子孫繁栄を願って食べられます。



<sup>だてま</sup>  
伊達巻き・きんとん

伊達巻きは巻物(書物)に似ているので、知識が増えるように、きんとんはお金持ちになるようにと願って食べられます。



たい・えび

たいは「めでたい」に通じ、えびは腰が曲がるまで長生きできますようにと願って食べられます。



### ぞうに

「ぞうに」は漢字で「雑煮」と書き、いろいろなものを一緒に煮るという意味があります。年越しの夜に供えたもちを食べることにより、神様と自分たちの結びつきを年の初めに新たにするという意味があるようです。

雑煮の中に入れる具やもちの形も、地方によって違います。あなたの家の雑煮はどんな材料が入っていますか。



### 七草がゆ

1月7日は、春の七草を入れたおかゆを食べます。1年間病気をせず、無事に暮らせることを祈って食べます。

七草は「せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな(かぶ)・すずしろ(だいこん)」です。お正月にごちそうを食べたおなかを休ませる意味もあるようです。



### 鏡開き

1月11日には「鏡もち」を下げ、これをいただく「鏡開き」があります。

これは正月が終わったことを意味し、汁粉や雑煮にして、一年間の健康を祈り家族でいただきます。

鏡開きのもちは、刃物で切ると縁起が悪いので、木づちでたたいて割ります。



# 11・12月の給食の様子をご紹介します

## 誕生日給食

11月28日(金)は  
11月生まれの児童をお祝いする「お誕生日給食」がありました。  
Happy Birthdayを歌って、から揚げやアメリカンサラダ  
を食べて、楽しい時間を過ごしました。



## 親子給食会

12月10日(水)は親子給食会がありました。  
揚げパンや鶏肉と冬野菜のグラタンなど食べて、  
楽しい時間を過ごしました。



## 坪沼小の野菜が給食に!

12月1日(月)と12月18日(木)は  
坪沼小の畑で立派に育った大根、ヤーコンが給食に登場しま  
した。  
大根菜飯やおでん、きんぴらにして、美味しくいただきました。

